

ARTE TOKYO

第9回 定期公演



@kaerucamera

令和元年 (2019年) **6月16日(日)** 14:00 開演 (13:30 開場)

第一生命ホール

主催:特定非営利活動法人ARTE MANDOLINISTICA

協力:日本音楽財団(日本財団助成事業)

PROGRAM

第1部

指揮：松田 正幸

メンデルスゾーン(松田 正幸 編曲)

交響曲第4番イ長調「イタリア」

I. Allegro vivace III. Con moto moderato
II. Andante con moto IV. Saltarello. Presto

第2部

指揮：井上 泰信

グリーンカ(藤山 誠 編曲)

歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲

藤掛 廣幸

ヴァイオリンとマンドリンオーケストラのための「Star Concerto」(平成29年度日本音楽財団委嘱作品)

ヴァイオリン独奏：伊藤 亜美

丸本 大悟 雨の世界

樽屋 雅徳 蒼き三日月の夜



PROFILE

ゲスト：伊藤亜美 (ヴァイオリン)
3歳より叔母山下真澄の手ほどきによりヴァイオリンを始める。父の転勤で6歳より2年間スイスに在住、ハビブ・カヤレイ氏に師事。帰国後、石井志都子氏に師事。東京藝術大学附属高校、同大学音楽学部にて澤和樹、ジェラルド・ブーレ、オレグ・クリサの各氏に師事、安宅賞、アカンサス賞、同声会賞を受賞し卒業。スイス・ローザンヌ高等音楽院にてピエール・アモイヤル氏に、イギリス・王立北音楽院、グラーツ芸術大学にてヤイル・クレス氏に師事。



ロームミュージックファンデーション、明治安田クオリティオブライフ奨学生。2008年、第11回江藤俊哉ヴァイオリンコンクール第1位。2009年、第78回日本音楽コンクール第1位、聴衆賞(岩谷賞)ほか受賞。2011年、第2回RNCMマンチェスター国際ヴァイオリンコンクール第1位、委嘱課題曲最優秀演奏賞。2013年、第12回カール・フレッシュ国際ヴァイオリンコンクール第2位。これまでに日本フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、関西フィルハーモニー交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、ロイヤル・リヴァプール・フィルハーモニー管弦楽団、ジュール交響楽団などのオーケストラと共演。また国内のみならず、イギリス、スイス、セルビア、韓国、中国等でもリサイタルを開催。2014年2月に初のソロ・CD「French Romanticism」をリリース。「豊かで多彩な音色と滑らかな技巧で多様な人間感情を投影(タワーレコード)」など好評を博し、「CD屋さん」が選ぶ『クラシックCDアワード2014』に選出される。2016年よりアーティスト名を『尾池亜美』から『伊藤亜美』に変更。パッサとバルトークの無伴奏作品をウィーンの教会で録音したCD「A」をリリース。レコード芸術誌特選盤に選ばれる。

井上泰信 (指揮・音楽監督)

1975年京都市生まれ。同志社香里中学校よりマンドリンを始め。1994年第14回日本マンドリン独奏コンクール第1位。

1997年同志社大学文学部文化学科教育学専攻(現社会学部教育文化学科)卒業。2年間の会社員生活の後に本格的に音楽活動を開始する。1998年より5年間ARSNOVA Mandolin Orchestraを主宰。近年はテレビ出演及びNHK-AM放送への出演や、ロシアでの国際コンクールの審査員、フランスでの客演指揮及びリサイタル、韓国、台湾、オーストリアでのソロ演奏などその活動は世界的なものとなっている。CD「ManDream2」が『レコード芸術』誌にて特選盤に選ばれる。2018年京都市芸術文化協会新人賞を受賞。現在京都教育大学マンドリンクラブ、名古屋大学ギターマンドリンクラブ、東北大学学友会マンドリン楽部、龍谷大学マンドリンオーケストラ、関西大学文化会マンドリン倶楽部各技術顧問の他、全国各地の高校マンドリンクラブの指導にあたる。全国高等学校総合文化祭器楽管弦楽部門の講評を二度担当。国際フェスティバル及びコンクールの運営、講演会の出演やセミナーの開催など、マンドリンの普及発展のための活動を精力的に行う。NPO法人ARTE MANDOLINISTICA理事長。マンドリンアンサンブルいずみ主宰。公益財団法人京都市芸術文化協会会員。マンドリンを木下正紀、川口雅行両氏に師事。浄土宗誠心寺副住職。

<http://www.inouemandolin.jp/>



ARTE TOKYO

京都の特定非営利活動法人「ARTE MANDOLINISTICA」の関東在住メンバーが中心となり、音楽監督井上泰信の下、2010年冬に結成。2011年6月に第一生命ホールにて結成公演を開催。以降、6月の定期公演と1月のNEW YEAR CONCERTを活動の軸とする。2012年8月、全国のマンドリン合奏団の演奏レベルの向上と合奏団同士の交流の機会を設けることを目的に、昭和女子大学人見記念講堂にて「全日本マンドリン合奏コンクール」を開催。2015年10月には、従来の「大阪国際マンドリンフェスティバル&コンクール」を名称変更し、東京にて第10回となる「ARTE国際マンドリンフェスティバル&コンクール」を開催。2016年1月には静岡音楽館AOIにて静岡公演、2018年1月には群馬・昌賢学園まえばしホールで群馬公演と地方公演も行っている。これまで歌手の米良美一氏、ノコギリ奏者・作曲家のサキタハヂメ氏、ギタリストの藤井敬吾氏や大萩康司氏、コントラバス奏者の齋藤順氏、アニメソングの帝王・水木一郎氏、2018年6月にはヴァイオリニストの伊藤亜美氏と共演するなど様々なジャンルの演奏家とも積極的に演奏活動を行っている。





PROGRAM NOTE

井上 泰信 (音楽監督)

交響曲第4番イ長調「イタリア」

ドイツロマン派を代表するフェリックス・メンデルスゾーン (1809-1847) の交響曲第4番イ長調「イタリア」は、作曲者が1830年末からの長期ヨーロッパ旅行の最中、ローマにて着想され、1833年5月13日、作曲家自身の指揮により初演されました。その後の改訂も未完に終わり、現在演奏されている版は作曲家没後の1851年に出版されたものです。北ドイツ育ちの彼が初めて体験したアルプス以南の明るい冬と、燦々とふりそそぐ太陽の恵みと豊かな自然、壮大な建築物や美しい絵画の数々に対する感動を十分にに取り込み、明るく、活気に満ち、古典的な形式美を感じさせる交響曲となっています。特に、第4楽章の副題にある「サルタレッコ」とはイタリアの民俗舞踏で、男女ペアによる跳躍を含む激しい踊り。これは、マンドリンの故郷南イタリアを思わせるまさにマンドリンオーケストラにピッタリの名作だと言えます。

歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲

ロシア国民楽派の祖とされるミハイル・イヴァノヴィチ・グリンカ (1804-1857) の代表作であるオペラ「ルスランとリュドミラ」は、当時交友があったロシアの大詩人プーシキンが古い民話に基づいて書いた同名の詩をオペラに書き換えたものです。特にこの序曲は世界中のオーケストラで愛される名作で、第1主題部にはオペラ第五幕の最終の婚礼の場面に先立つ華やかな音楽が使われ、ゆったりとした第2主題では第二幕「ルスランのアリア」が対照的に美しく奏され、息を潜めるような展開部の後、有名な「6全音階」で強奏する下降の旋律を経て華やかに曲を閉じます。急速なパッセージの連続はオーケストラの高い技巧を示すかの如くとても印象的です。

ヴァイオリンとマンドリンオーケストラのための「Star Concerto」

藤掛廣幸氏 (1949-) は日本を代表する作曲家で、「パストラルファンタジー」をはじめとする名作を生み出してきました。ヴァイオリンとマンドリンオーケストラのための「Star Concerto」は、日本音楽財団の委嘱による2017年の作品で、作曲者の指揮のもと、有希・マヌエラ・ヤンケのヴァイオリン独奏により初演されました。作曲家自身のミュージカル「小さな虫の物語」の中の1曲「夢の国」の物悲しい旋律を基に、マンドリンオーケストラの為に壮大にアレンジされた名作「星空のコンチェルト」を核とし、ヴァイオリン独奏の魅力とマンドリンオーケストラの機能が融和し、お互いが活かされるように書かれたこの作品は、この2つの楽器のコラボレーション作品として極めて貴重な作品です。

雨の世界

一つの水滴を、雨とは呼ばない。
無数の水滴が不確定に落ちる現象が雨である。
雨音を聴いていると、その音の性質は
どことなくこの楽器と少し似ているように思える。
一つ一つの雨粒が地面に弾ける音、
それが集まる事で雨音として知覚される。
「世界」は「自分の認識のおよぶ範囲」であり、
曲名には、物理的現象としての雨や
概念的な雨のイメージではなく、
「雨の中の人間の心象」が曲想の核である
という意味を込めた。
雨は生命を育むものです。 (作曲者記)

蒼き三日月の夜

榎屋雅徳氏 (1978-) は近年の日本吹奏楽界を代表する人気作曲家です。銚子高等学校を卒業後、武蔵野音楽大学音楽学部作曲学科に入学。大学卒業後は、作曲・編曲活動の傍ら吹奏楽団の指揮・指導活動もしており、現在は母校である銚子高等学校吹奏楽部の指揮者・音楽監督を務めています。「マードックからの最後の手紙」「絵のない絵本」「マゼランの未知なる大陸への挑戦」などの人気作品は日本全国の吹奏楽団によって愛奏され、コンクールの自由曲としても数多く演奏されています。「蒼き三日月の夜」は昨年冬に東北大学マンドリン楽部の委嘱により作曲・初演された作曲者にとって初となるマンドリンオーケストラの為の作品です。

時は戦国、兜や鎧で身を固めた武将達は、天下統一を目指し各地で戦いを繰り広げていました。戦国武将にとって鎧兜は、武器としてはもちろん、もう一つ大事な役目があったそうです。それは、鎧兜が自我や志を表す大切なアイテムだったという事です。この曲の主人公、伊達政宗の兜の前立ては、大きな三日月がモチーフです。戦国武将たちが月だけでなく、太陽や星など、天体をモチーフにしたトレードマークを使うことが多かったのは、天体は神に通ずるものだったからと言われています。その中でも三日月は、これから満ちていく希望、可能性を感じさせる形です。この鎧兜については諸説あるようですが、政宗の父が、若い息子の成長を願ってつくらせた、とも言われています。

曲は、伊達政宗の初陣・元服、幼少期の回想、父の死と熾烈を極める戦い、思いはせる三日月の夜、政宗の最期から現代までと、生涯を5つの場面に分けて述べていきました。病で命を落とした政宗は、辞世の句でも自身のモチーフである三日月にちなみ「曇りなき心の月を先だてて 浮世の闇を照してぞ行く」と詠んだそうです。(作曲者記)

MEMORIES

2nd Mandolin



Mandoloncello



Flute & Piccolo



1st Mandolin



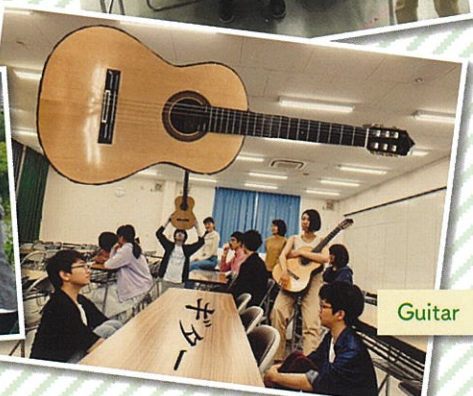
Contrabass

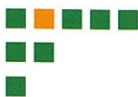


Mandola



Guitar





STAGE MEMBER

Conductor 井上 泰信 松田 正幸

◎：首席奏者
○：副首席奏者
☆：客演奏者

1st Mandolin

青木 ゆめこ
○小野田 真由
◎影山 ひかり
川村 琢人
杉山 春菜
田村 和樹
土橋 瞳子
中村 友香
西田 優也
村上 颯杜
森 友佳里
山崎 響
横田 一与

2nd Mandolin

佐藤 奏之介
真田 友紀
◎荷宮 歩惟
野澤 海人
波多野 華恵
平野 貴之
○福田 康稀
堀川 奈月
○松田 正幸
村山 香純
渡邊 祥伍

Mandola

石関 誠
櫻原 和彦
児玉 夏佳
小林 美紅
小宮 佑登
○坂巻 汐里
○白石 愛子
竹内 祥稀
◎筒井 知香華
望月 真湖
柳 優花

Mandolncello

小林 薫
下山 稔
白石 和輝
田辺 彩霞
○二橋 真穂
◎野沢 朋加
原田 桃佳
松浦 佑真

Guitar

新井 航平
稲垣 日花里
○稲次 真海
遠藤 拓海
◎岡田 彩那
小峰 優翼
○中村 理紗子
沼田 南斗
福田 葵
柳澤 克彦
渡邊 真代

Contrabass

☆河村 美蘭
◎高木 悠輔
☆陳 子沛
藤野 はるか
○福原 祐樹

Flute & Piccolo

高木 彩花
長澤 茉由恵
◎三上 真優
諸橋 聡佳

Percussion

☆清田 裕里江
☆亀井 博子
☆久保 杏
☆関川 咲紀
☆永野 仁美

Piano
真田 友紀



ARTE INFORMATION



●ARTE MANDOLINISTICA なつやすみマンドリンコンサート2019

2019年8月25日(日) 京都府長岡京記念文化会館 (京都府)

●ARTE TOKYO ARTESSIMO III

2020年1月19日(日) 江東公会堂(ティアラこうとう)大ホール (東京都)

ARTE TOKYOと一緒に演奏しませんか？

[参加対象]
学生マンドリンクラブに所属の中高大学生 (2020年1月時点)

[演奏曲]
末廣健児 風のプレリュード・流星群
末廣健児 丸本大悟 共作 ARSNOVA組曲

[指揮]
末廣健児 井上泰信

[募集開始]
10月1日より WEBにて開始
(各パート定員になり次第締め切ります)

[練習日]
2020年1月に都内にて3回開催予定

[参加費]
中高生 3,000円 大学生 5,000円
★参加者には参加費相当分の演奏会チケットをお渡します。

ARTESSIMO III
メンバー募集!!

●ARTE MANDOLINISTICA 大阪公演 2020

2020年2月23日(日)14時開演 豊中市文化芸術センター大ホール (大阪府)

●ARTE TOKYO 第10回 定期公演

2020年6月27日(土)14時開演 第一生命ホール (東京都)
ベートーヴェン 序曲「レオノーレ」第3番
樽屋雅徳 委嘱作品 他

公式WEBサイト <http://www.arte-mandolin.com>

Twitter ARTE MANODLINISTICA (@ARTEMANDOLIN)

Facebook <https://www.facebook.com/artemandolin>



CD、DVD、楽譜など多数取り扱っております。
お求めは本日販売ブース、または当団公式サイトにてどうぞ。

Webアンケートご協力のお願い



本日はARTE TOKYO第9回定期公演にご来場いただき誠にありがとうございます。
今後の運営の参考にさせていただきたいと思っておりますので、お手数ではございますが
下記URLまたはQRコードからご回答ください。(所要時間:約2分)
<https://forms.gle/smvexJHHcJoeSDRz7>

入団のお問い合わせ

ARTE TOKYOでは新規入団者を募集しております。artetokyo@gmail.comまでお気軽にご連絡ください。

募集パート: 全パート

1st Mandolin, 2nd Mandolin, Mandola, Mandolncello
Guitar, Contrabass, Mandolone, Flute

練習会場: 都内

練習回数: 平均月2回(土日祝) 年1回合宿あり(1泊2日)

演奏会: 年2回(6月定期公演・1月NewYearConcert)

その他地方公演・ARTE MANDOLINISTICA合同公演・当団主催コンクールの運営など

